

# 金子みすゞの世界



## 【金子みすゞ】

大正時代末期から昭和時代初期にかけて活躍した日本の童謡詩人。大正末期から昭和初期にかけて、26歳の若さでこの世を去るまでに512編もの詩を綴ったとされる。西條八十からは若き童謡詩人の中の巨星と賞賛された。

みすゞはどのようにして詩を紡ぎだしたのか…

みすゞの人生をたどり

みすゞの詩に触れる 素敵な時間。

日時： 4月10日、17日、24日（火）10：00～12：00（全3回）

講師： 金子みすゞ研究家 木原 豊美氏

定員： 30名（先着）

託児： 1歳～未就学児（有料・要予約）

〈受付〉2/17～

電話または来館で

**\*\*受講無料\*\***

【お申し込み・お問い合わせ】

北九州市立東部勤労婦人センター（レディスもじ）

TEL 371—4649

北九州市門司区下馬寄6番8号（新小文字病院前バス停下車 徒歩5分）